笛吹川東沢　ホラノ貝のゴルジュ
２００９．８．９
メンバー：
Ｌ．奥平（記)、釣、神戸、菊地

　秋の連休に今早出川に行きたいので、ゴルジュの練習ということでホラノ貝ゴルジュに行ってみることにした。日帰りの沢で登山道も隣接していて練習にはうってつけだ。

　前日に道の駅みとみで仮泊、８時半には入渓点につく。体が冷えて戦意喪失して終了になるのを恐れて上部からの入渓を進める菊地さんの意見に対し、良い練習になるからと聞き流し下部からの入渓。初めの滝は少し泳いで取り付きクラック沿いに上るというが雨の後で相当の水量になっておりかなり難しそう。釣さん経験があるので積極的に試みるが水流が強く取り付くこともできないので全員右から巻く。水量があるので何もない所を遡るにも時にはスクラムを組んだりして結構練習になる。

　淵の流れが強く、泳いだ後取り付きできそうにない滝は、少し難しいバンドをあがり、残地シュリンゲを利用して沢に下りる。登山道とぶつかる最初の淵、ここからホラノ貝のゴルジュが始まる。釣さん、泳いで淵を通過。続いて菊地さん、私が泳いで渡るがたちこみが難しいので、私は最後にシュリンゲを出してもらうが足が流されて鯉のぼりのよう。最後の神戸さんはロープを流し引き上げ。このあとにすぐアブミかけ替えつるつるの滝をかけ上る場面があったが、神戸さんと私がアブミのかけかえになれてないのでここで終了。皆合宿前で無理してけがをしても仕方がないので。菊地さん思った通りの結果になり非常に残念そう。なんでもこの先が難しいらしいので日を改めてまた行きましょう。その時はもう少しまじめにやります。

コースタイム：
8/9（日）7：40 出発、8：30 吊橋入渓点、Ｆ１右を巻く、大きい釜右バンド上を渡り残置で降りる、9：55 休憩、10：05 ホラノ貝ゴルジュ、10：55 戻って休憩、12：00 下山、13：00 西沢渓谷駐車場

地形図：金峰山